

麻生区区民会議 第13回地域交流・文化部会 議事要旨

- 1 開催日時 平成24年1月13日（金）午後1時30分～4時00分
- 2 開催場所 麻生区役所第3会議室
- 3 出席者 [地域交流・文化部会委員]
石井委員、植木委員、魚本委員、鴨志田委員、菅原委員、竹市委員、
武濤委員、田中委員、柳島委員
[事務局]
安生企画課長、阿部企画課担当係長、川里

4 傍聴者 0人

5 議事

(1) 調査審議課題について

ア 「高齢者・障がい者などが暮らしやすい環境づくり」について

(高齢者の交通手段確保関連)

【報告事項】

- ・コミュニティ交通に関する市全体の方針と区の事業として実施できない理由、地域課題対応事業の予算の根拠とその対象、などについて、事務局から報告した。

【主な意見等】

- ・地域課題対応事業の一部としてできないか、と考えたが、現状、区の事業としてコミュニティ交通を展開できないことがわかった。しかし、区民会議の部会で1つの課題として審議検討したのだから、最終報告の中で少しは触れてもらいたい。
- ・岡上や麻生台団地でも、コミュニティ交通に向けての地域の動きがある。
- ・コミュニティ交通については、川崎区区民会議でも議論されたようだ。
- ・麻生区は山坂が多く、平らでバス網も発達した南部地域とは事情が異なるだろう。
- ・このテーマは、「次期に期待」するのではなくて、「今期、審議の一対象として検討した」という位置づけにしてほしい。

【確認事項】

- ・コミュニティ交通に関わる高齢者の交通手段確保の課題については、課題として審議検討したことを報告書の中で触れる。但し、どのような文言で盛り込むかは今後調整する。

(I-②) ガイドブック（保存版）の発行関連)

【報告事項】

- ・提出資料1に沿って、竹市委員から「高齢者・障害者などの暮らしガイドブック（保存版）」の案について報告された。

【主な意見等】

- ・福祉まつりに参加して、各種配布資料を集めて参考にし、案を作成した。

- ・「歩行が困難なので、ゴミ出しをしてほしい」といった場合は、多摩生活環境事業所でも対応してくれたはずである。
- ・資料中、障害者のことがまったく触れられていない。
 - 今回提出の資料はあくまで案であり、抜けている項目はあるはずである。
 - ガイドブックをあまり厚手のものにするのと却って見づらいものとなるから、今回の案と同じレベルで障害者部分を加えたらどうか。
 - 子育てのいろいろな支援・サービスや、大人になってからの更生相談など、個々のケースで触れられることはたくさんあるだろう。
- ・ガイドブック（保存版）を作成して配布するなら、掲載する各機関・団体にもきちんと内容を確認してもらいたい。
- ・2月から区内地域包括支援センターの担当地区も変わるので、反映させる必要がある。
- ・「歩行が困難なので、ゴミ出しをしてほしい」と「ときどき来て話し相手になってほしい」を並列して相談先を「区社会福祉協議会」としているが、「ゴミ出し」部分が「多摩生活環境事業所」も関連していることから、項目を分けて配置した方がよいのではないか。
 - 「ゴミ出し」を別項目として後ろの頁に書き、相談先を併記すればよいだろう。
- ・「※」や「*」による注記をつけるとたいへん読みにくくなる。
- ・ガイドブックは発行するとしても大分先のことである。今回の案は「イメージとしてこういうものを作りたい」という趣旨であり、掲載する中身はこれから精査しなければならない。
 - 今後、施設やサービスの状況が変わっていくことも考えられるので、今期の案は8割くらいの完成度で引き継ぎ、実際に発行する段階で内容の精査を詰めるべきだろう。
- ・市政だより特別号の原稿については、行政中心で発行の準備も進めてもらうものとし、平成20年度に発行した特別号の前例も踏まえ、地域包括支援センターの動きなどもクローズアップしてもらってはどうか。
- ・市政だより特別号とガイドブック（保存版）、ともに発行を求めるのか。
 - 市政だよりのような媒体だと、区民は見てはくれるが、保存してくれる可能性が低いので、ガイドブック（保存版）の作成が必要と考える。
- ・3月の第2回区民会議フォーラムで区民会議の取り組み報告を説明する際、今回の案のような、形に見えるものがあると思う。
- ・今までの議論の中で、事業やサービスの利用者が少ない理由として「PR不足」が謳われてきた。そこで、市政だよりやガイドブックなどの有力な手段を活用して、利用者が増えることを我々は期待している。
- ・作成した広報物を見て、実際に効果があるのか意見を聞いてみよう。
 - 確かに完成物について「見づらい」「使えない」では意味がないだろう。
 - 意見を聞くとしたら、内容（中身）について聞いてみたい。
- ・例えば、地域包括支援センターについても今までも案内やパンフレットはたくさん作られているはずである。何か新しい施設・サービスができてPRするのではないのに、果たしてこの広報にどれだけの意味があるのだろうか。

- 今までの部会の議論の中でも、地域包括支援センターでの支援・サポート活動などは、高齢者にとってたいへんよい（助かる）ものだ、と確認されている。
- パンフレットを見ても具体的にわからないので、ケース別にわかりやすくした発行物があってもいいのではないか、と思う。それにより、利用者が増えることを期待したい。
- ・すでに書かれたものがあるのに、さらに別途税金を使って発行するということが、果たして我々区民会議に期待されているものなのだろうか。
- ヒアリングや意見を吸い上げて、今まで周知を徹底できていなかったから何かしらの形で広報しよう、なかなか区民に知れていないならどうしたら皆に知ってもらえるか考えよう、というところから、市政だよりの活用やガイドブック（保存版）発行の提案が確認されてきたはずである。
- 今の段階では、やるかどうかの是非ではなく、掲載内容について議論すべきではないか。
- ・ガイドブック（保存版）の案について、各委員からの意見があれば事務局まで提出してほしい。
- ・今、障害を持った子どもが増えており、例えば、学校受け入れの限界の問題などもある。ぜひ、そうした事も掲載内容に加えてもらいたい。
- ・人によって、何を捨て何を残すかは違うし、自分が当事者になってみないとわからないことはたくさんある。実際に困ったとき、「こんな物を区役所が発行していたはずだ」と思い出せるようなきちんとしたものが一つあれば、よいと思う。
- ・当初、本部会の中で高齢者等の課題として15項目挙がっていた。この課題を中心に回答が見えてくるはずであり、各委員の皆さんの意見も反映させながら、修正したい。
- ・例えば、「自殺者を減らすための相談窓口」に関する情報を掲載したい、という意見が出れば、この冊子が扱う分野もまた一つ新たに広がりを持つだろう。
- ・「困ったときの福祉」とか、何かしら目を引く題名・題目がつくとよいかもしれない。単なる生活上の困難を解決するものではなく、本当に困ったときに専門部分の問い合わせ先もわかるものとしたい。

【確認事項】

- ・ガイドブック（保存版）の案について、魚本委員にも加わってもらい、障害者や子育て支援のケースも加えていく。
- ・各委員からも案についての意見があれば、随時提出してもらおう。

(提出資料2『住みよい町づくりに向けた「ささえあい活動推進」の提言』の取り扱いなど)

【確認事項】

- ・提出資料2と提出資料3を合わせたものに、その他の意見も吸い上げて、最終のまとめへと整理していく。
- ・提出資料3の「民生委員」の部分については、区民会議として何も議論していないので、そのまま報告書に盛り込むのは難しい。
- ・各テーマごとにまとめたものを再度議論し、上記に加味していく。

イ 「区民が主体となって進める芸術・文化のまちづくり」について

【確認事項】

- ・最終案は、前回部会における各委員からの意見を受けて事務局に提出済みである。この最終案をもとに区民会議報告書への掲載内容などを整理していく。

ウ 「第2回区民会議フォーラム」について

【報告事項】

- ・資料に沿って、企画部会（12月26日）の審議も踏まえて、第2回区民会議フォーラムの企画案、役割分担、出演・出展調整状況などについて、事務局から報告した。

【主な意見等】

- ・「区民会議展示ブース」の担当者には、展示内容について責任を持って質問等の受け答えをしてもらわなければならないだろう。
- ・展示ブースを講演会場（本会場）と一体化した方が、にぎわい感があってよい。
→展示物が貼り切れないときは、廊下を活用してもよいのではないか。
→事前に集める際、展示物の量を調整できればよい。
- ・区民会議フォーラムの流れ等について、細かな打ち合わせはどうするのか。
（講演やパネルディスカッションに移る際の講師へのバトンタッチなど）
→前回は、当日集合してから進行確認を行った。
→必要なら別途、事前に行いたい。
- ・司会のト書きがほしい。
- ・区民会議を代表してパネリストに入っている以上、どういう意見を述べたらよいか、皆で確認したい。
- ・参加者が集まりすぎたら、会場が混雑して困るかもしれない。
→イスのみを配置し、テーブルを避けることも考えておく。

【確認事項】

- ・「役割分担」について、次のとおり確認した。（掲載以外は調整済）

役割	氏名	役割	氏名
会場設営責任者 (会場)	柳島	タイムキーパー	田中
会場設営責任者 (展示ブース)	菅原	マイク	魚本、土井
区民会議展示ブース	竹市		

- ・展示ブースは、本会場と一体化する。
→パーテーションの配置などを工夫して、スペースを確保する。
- ・区民会議報告のパワーポイント資料は、事務局で作成するので、次回部会で内容を確認し、確定させる。
- ・区民会議フォーラムの流れや、パネルディスカッション時の発言内容など、次回

部会の中で確認する。

- ・アンケート用紙について内容に関する意見や修正等あれば、事務局まで報告する。
→アンケート用紙は、開催2～3日前に増刷する予定。

(2) その他

【報告事項】

- ・「区民会議交流会」開催について、事務局から改めて報告した。
- ・「区民会議報告書」に関して企画部会（12月26日）で審議され、事務局案に対していろいろご意見をいただき、現在、構成等を練り直し中であること、次回の企画部会（1月24日）で確定し、全体会議（2月13日）に全委員に資料提供、議論いただく予定であること、を事務局から報告した。
について、事務局より報告した。

【確認事項】

- ・次回は3月1日（木）9時30分から、区役所第4会議室にて第14回部会を開催する。第2回区民会議フォーラムに関する資料等は、2月下旬頃、事前に事務局から各部会員へ情報提供し、部会前に資料の修正を完了する予定である。